

# 工務店等の建築士を対象とした 木造住宅耐震診断・改修設計講習会開催のご案内

平成28年熊本地震が発生し、県内の住宅の大部分を占める木造住宅のより一層の耐震化を促進するため、耐震改修の設計施工を一体的に取り組むことができる工務店等の建築士などを対象とした木造住宅耐震診断・改修設計に関する講習会を下記のとおり開催します。

本講習の修了者は、耐震診断・改修設計を行う者として、名簿を公開します。

## 1 受講対象者

耐震改修の設計、施工を一括して行う県内の工務店等に勤務する建築士又はその工務店等を支援する建築士で、耐震診断及び改修設計に従事する又は従事する意思のある者

## 2 日時及び場所

令和元年7月8日（月）9：50～16：30（9：30開場）

ホテル熊本テルサ 「ひばりの間」

## 3 講習会内容

一般診断法、精密診断法、被災度区分の活用、補強方法、Wee の使用の方法等

※講師 佐久間順三 設計工房佐久間 顧問

（「木造住宅等耐震診断法委員会2012年改訂版」委員

※Wee（5のテキスト②の一般診断プログラム）の使用方法に関する講習では、実際にパソコンを使いながらの研修となりますので、パソコン（Windows対応）を持参してください。

## 4 申込み方法及び申込み期限

・必要事項を記入のうえ、ファックス又は電子メールで、（一財）熊本県建築住宅センターへ

・申込期限：令和元年6月28日（金） 定員：50人

※定員を超過する場合、工務店等に所属するかどうか、耐震診断・改修設計実施の見込み、申込順等を考慮して受講者を決定します。受講をお断りする場合は、本人に御連絡致します。

## 5 受講料及びテキスト

受講料は無料

テキストは、次の図書です。各自御準備のうえ、持参してください。

※テキストの購入を希望される場合は、（一財）熊本県建築住宅センターで一括購入し、当日、代金と引き換えに配布致します。

① 「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」 (定価7,200円)

② 「 同上 一般診断法による診断プログラム」(Wee2012) (定価9,720円)

③ 「震災建築物の被災度区分判定基準および復旧指針」 (定価7,776円)

※いずれも（一財）日本建築防災協会発行。なお、テキスト③については、15人には貸与可能。

## 6 修了証等

・受講を修了した方には、修了証を交付します。

・修了者は、耐震診断・改修設計を行う者として、熊本県及び熊本県建築住宅センターのホームページで公開します。 ※掲載項目は、氏名及び勤務先情報です。

・建築士会継続能力開発（CPD）制度の認定講座の予定です。

## 7 主催・共催

主催：熊本県 共催：一般財団法人熊本県建築住宅センター

■ 問合せ先 （一財）熊本県建築住宅センター安全推進課 深水 電話：096-385-0771

木造住宅耐震診断・改修設計講習会

<開催日：令和元年7月8日（月）> 申込用紙

FAX:096-285-6966（送信票は不要です。）

※受講には、テキスト「2012年改訂版 一般診断法によるプログラム」(Wee) 等が必要です。

フリガナ		
お名前		
御住所		
御連絡先		(電話)
		(FAX)
		(メールアドレス)
建築士の種別 登録番号		1級 ・ 2級 ・ 木造 (いずれかに○を付ける) 登録番号 ( )
木造住宅耐震診断講習会の受講経験		あり ・ なし
本年度、耐震診断・改修設計業務を 実施する可能性		可能性が高い ・ 可能性が低い ・ 不明 ※可能性が低い又は不明の場合の理由 ( )
勤務先	名称	
	所在地 (市町村名の次の地名まで記載)	_____市・町・村_____ (例：熊本市中央区、天草市東浜町、長洲町長洲)
	電話番号	
(一財) 熊本県建築住宅センターによる テキスト一括購入希望 ※建築住宅センターで購入を希望される場合は、 当案内書（おもて）に表示した定価より、若干 安くお求めいただけます。		テキスト①木造住宅の耐震診断と補強方法 (6,500円) ※ ・希望する ・希望しない テキスト②一般診断法による診断プログラム (8,800円) ※ ・希望する ・希望しない テキスト③被災度区分判定基準および復旧指針 (7,000円) ※ ・購入希望 ・貸与希望 ・希望しない 【テキスト代合計： _____円】

(申込み・問合せ先) 一般財団法人熊本県建築住宅センター 安全推進課  
 電話：096-385-0771 ファックス：096-285-6966  
 電子メール：teiki@bhckuma.or.jp